

福岡レインボー映画祭2022

福岡市では、一人ひとりが互いに人権を尊重し、多様性を認め合う共生社会の実現を目指し、平成29年度に「性的マイノリティに関する支援方針」を策定し、当事者やその家族等に対する支援のほか、市民や団体、企業への啓発を行っています。

今年度も、市民の皆様に性的マイノリティについて、理解や認識を深め、多様性について考えてもらうため、性的マイノリティに関する作品を上映します。

報道関係の皆様におかれましては広報にご協力いただきますようお願いいたします。

- 開催日 令和4年12月3日（土） 10：00開場 10：30上映開始
- 会場 福岡市科学館 6階サイエンスホール
福岡市中央区六本松4-2-1
- 内容 性的マイノリティをテーマとした映画上映及びアフタートーク
 - ①「Veils」（ベール）（2021/日本/18分）
 - ②「明日、晴れますか」（2022/日本/39分）
「Veils」の監督・プロデューサーによる動画コメント
「明日、晴れますか」アフタートーク
 - ③「最も危険な年」（2018/アメリカ/90分）
アフタートーク
 - ④「愛で家族に ～同性婚への道のり～」（2020/台湾/85分）
アフタートーク
- 定員 100名（抽選制） 当日、定員に満たない場合は先着順で入場可
- 入場料 無料（事前申込みが必要です）
- 主催 福岡市
- 企画・協力 NPO法人 Rainbow Soup
- 応募方法
 - ◆申込受付期間 11月4日（金）から11月20日（日）まで
 - ◆1回のお申込みで全て観覧可能
 - (1) 福岡市ホームページ（11月4日（金）から受け付けます。）
「福岡市 福岡レインボー映画祭2022」でキーワード検索もしくは、
二次元バーコードより申込み
 - (2) 往復はがき（11月4日（金）到着分から受け付けます。）

上映作品・申込み方法等詳細は別紙をご参照ください

【問い合わせ先】

市民局人権部人権推進課 前野・村上

TEL 092-711-4337（内線1890） FAX 092-733-5863

FUKUOKA RAINBOW FILM FESTIVAL 2022

DATE
12.3
sat

性的マイノリティをテーマにした映画を通じて、
多様性を認め合い、誰もが暮らしやすいまちづくりのために
自分たちに何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

福岡レインボー映画祭 2022

日時 | **12.3 (土)**
10:30~18:00
(10:00開場)
※申込受付期間:11/4(金)~11/20(日)

入場料 | **無料**
(事前申込が必要)

定員 | **100人**(抽選制)
(当日、定員に満たない場合は入場可)

会場 | **福岡市科学館サイエンスホール**
福岡市中央区六本松4-2-1

●10:30~ 短編作品集
「Veils」(ベール)



「明日、晴れますか」



●13:20~
「最も危険な年」



●15:50~
「愛で家族に~同性婚への道のり~」



■お問合せ:福岡市人権推進課
TEL 092-711-4338 FAX 092-733-5863
■主催:福岡市 ■企画・協力:NPO法人Rainbow Soup

当日は、マスクの着用及び消毒・検温など新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご協力をお願いします。

「Veils」(ベール)



「Veils」(ベール)

(2021/日本/18分/監督・脚本・編集 なかやまえりか、プロデューサー ムラタマリエ)
※日本語字幕あり

あゆみ(28)と紗香(28)は、交際5年の記念に結婚写真を撮ろうとしている。『LGBTQ対応可』のフォトサロンに問い合わせるが、届いた返答に落胆と怒りを隠せない。止める紗香と抗議に行くあゆみ。ベテランスタッフの大島に、あゆみの言葉は届くのか。そして、2人の幸せが満たされる場所はあるのか。

「明日、晴れますか」



「明日、晴れますか」

(2022/日本/39分/監督 古川瑠子)

アフタートークゲスト
Over the Rainbowメンバーの皆さん

福岡県の高校生が、LGBTQ+への偏見や差別に真正面から向き合ってきた、完全オリジナルのインクルーシブ・ラブストーリー。「誰もがありのままの自分でいられる」そんな未来を築いていこう。上映後のアフタートークには、制作に携わった高校生の皆さんが登場します。

「最も危険な年」



「最も危険な年」

(2018/アメリカ/90分/監督 ヴラダ・ノウルトン)
※日本語字幕あり

アフタートークゲスト
遠藤まめたさん(オンライン出演/一般社団法人にじず代表)、他

2016年、合衆国に反トランスジェンダー法の暗い波が押し寄せた。ワシントン州では、トランスジェンダーの子どもを持つ小さな家族グループが、ホームタウンにまで押し寄せる差別の波に、子どもたちの命と未来を守るため、市民活動家とアライの協力を得て、未知の闘いの旅に乗り出した。

「愛で家族に～同性婚への道のり～」



「愛で家族に～同性婚への道のり～」

(2020/台湾/85分/監督 ソフィア・イェン)
※日本語字幕あり

アフタートークゲスト
鈴木賢さん(オンライン出演/明治大学法学部教授)、他

2019年5月、アジアで初めて同性婚が法制化された台湾。幼い娘を育てるレズビアンカップル、35年間人生を共に歩んできた高齢ゲイカップル、マカオ人と台湾人の若い国際ゲイカップルという台湾の3組の家族にフォーカスを当て、同性婚法制化に至る道のりを描く。

スケジュール

※アフタートークは手話通訳あり

※すべてのアフタートークに、ゲスト:三好剛平さん(三声舎代表)、進行:五十嵐ゆり(NPO法人Rainbow Soup)

10:00 入場開始

10:30 短編作品集「Veils」(ベール)(18分)・「明日、晴れますか」(39分)

11:45 「Veils」(ベール)監督・プロデューサーによる動画コメント

12:00 「明日、晴れますか」アフタートーク

13:20 「最も危険な年」(90分)

15:00 アフタートーク

15:50 「愛で家族に～同性婚への道のり～」(85分)

17:25 アフタートーク

17:55 終了

申込方法

①もしくは②のいずれかの方法でお申し込みください

※申込受付期間:11/4(金)～11/20(日)

①Webサイト



福岡市 福岡レインボー映画祭2022

検索

「福岡市 福岡レインボー映画祭2022」でキーワード検索もしくは左記二次元バーコードよりお申し込みください。※申込受付期間:11/4(金)～11/20(日)

②往復はがき

※申込受付期間:

11/4(金)

～11/20(日)

往復はがき【往信】

〒810-8620

福岡市
人権推進課
宛

(住所不要)

(何も書かない)

往復はがき【返信】

〒000-000

あなたの
郵便番号
住所
氏名

参加者全員の
郵便番号
住所
氏名(ふりがな)
電話番号

・1通につき2人まで申込可。※車いすで来場の場合は、その旨を記入してください。